

2019年10月31日(木)

2019年10月度 農林水産グループ活動報告

10月の当グループの活動につき下記の通り御報告申し上げます。

記

1. 活動内容 : 中部ジャワ・スマラン地区の工場見学会 (スマラン日本人会のご協力)
2. 日時 : 10月4日(金)
3. 於 : PT. JAVA AGRITECH (ハウス食品社の関連企業)
PT. AST Indonesia (住友林業社の関連企業)
クンダル工業団地 (ジャバベカ社とセムコープ社 (シンガポール) の合弁)
クンダル家具・木材加工職業訓練校 (公立ポリテクニク)
4. 参加 : 農林水産グループ所属会社6社、運営委員会から2名(計8名)
5. 内容
 - 中部ジャワ・スマラン地域には、比較的リーズナブルな労働賃金を背景として労働集約型産業が集積しているところ。
 - 今回、スマラン日本人会の協力を得て、スマランの日系企業や職業訓練校における人財育成への取り組みの見学及び意見交換を実施。
 - 併せて、ジャワ島で初めて経済特区に指定されたクンダル工業団地も見学。
 - PT. AST Indonesia では地域の方に木材加工の基礎的な研修を開放、大変喜ばれているとのこと。また社内に業務改善チームや安全衛生チームがあり、日々職場の改善に専務的に取り組んでいるとのことであった。
 - PT. JAVA AGRITECH とも同意見であったが、人財について、ライン等一般技能職の採用については問題ないものの、デザイン等特殊技能職及び上級マネジメント職の採用に苦慮されているとのこと。
 - 農林水産グループとは「挨拶と笑顔の絶えない職場、働き甲斐のある職場作りこそが人財育成の基礎」という意見で一致。



PT. AST Indonesia (スマラン日本人会会長社)での概要説明。良い機会ということで、スマラン日本人会の方も工場見学会に参加。



家具木工職業訓練校での集合写真。日本の家具のように、素材の良さを生かしつつ家具の付加価値を高めていきたいとのこと。

以上